

★★相馬会長テーマ「楽しく、親しく、心を一つに」★★

※次週 2 月 27 日 (火) は地区大会に振替ですので例会はございません。
◇地区大会欠席の方はメイクアップをお願いします。

【第 2750 地区地区大会】

会 場：グランドプリンスホテル新高輪 国際館「パミール」
◇千代田グループをお探し頂き、みなと RC 受付にて登録をお済ませ下さい。
名札とプログラムをお渡しします。

★2 月 27 日 (火) [本会議]

10:30 新会員歓迎昼食会
11:00～12:30 昼 食
12:00 本会議 登録開始
13:00 開会 点鐘
RI 会長代理紹介・現況報告
来賓紹介
クラブ紹介
決議委員会報告
大会決議採択
15:30～16:00 記念講演
ゴールボール女子
日本代表主将
天摩由貴氏
「社会人として、
アスリートとして」
16:00～17:00 記念公演
「筑波大学附属視覚特別
支援学校音楽科
with 大西順子」
17:50 閉会 点鐘
18:00 懇親会

※13:00 本会議開会后、記念講演の間に
参加クラブ紹介がございますので、こ
の時間帯には極力本会議場にご着席
ください。

★今後の卓話予定

2 月 27 日 (火) 地区大会に振替

3 月 6 日 (火)

第 5 回クラブ協議会「地区大会を終えて」

3 月 13 日 (火)

卓話者 公立大学法人 首都大学東京

理事長 島田晴雄様

演 題 「日本経済 瀕死の病はこう治せ!」
(紹介者 相馬君)

※島田様は 2014 年 3 月 18 日に千葉商科大学
学長として卓話をいただいております。

3 月 20 日 (火) 休 会

3 月 27 日 (火)

卓話者 医療法人社団

颯心会危機管理対策室 最高顧問

福山 隆様

(紹介者 宮本君)

演 題 「朝鮮半島の地政学 10 則」

◆他クラブ地区大会に変更のお知らせ◆

東京南 RC 2 月 23 日 (金)

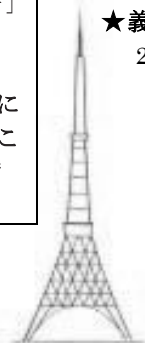
東京日本橋 RC 2 月 27 日 (火)

東京芝 RC 2 月 28 日 (水)

東京赤坂 RC 3 月 2 日 (金)

★義援金箱報告★

2 月 13 日 0 円 累計 27,524 円



東京みなとロータリークラブ
TOKYO MINATO ROTARY CLUB

事務局: ☎108-0014 東京都港区芝 4-12-4 名倉堂ビル

Office: Nagurado Bldg. 4-12-4 Shiba Minato-ku Tokyo108-0014

Tel: 03-5232-3514 Fax: 03-5232-3515



ROTARY CLUB of TOKYO-MINATO

平成 30 年 2 月 20 日 (第 1422 回)

2017-2018 年度

VOL. 31 No. 27 通算 1339 号



[聖坂] この坂は三田 3 丁目から三田臺町済海寺の方へ上る坂、かつては長さ 百間幅二間五尺ほどの細長い坂であったが、今は大きな道になった。

“ロータリー:変化をもたらす”

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

RI 会長 イアン・ライズリー

東京みなとロータリークラブ

会長 相馬 耕三 幹事 相原 雅樹

副会長 山口 靖之

例会日 毎週火曜日12時30分

例会場 東京プリンスホテル

創 立 昭和 62 年 6 月 23 日

Meeting Every TUESDAY 12:30

Tokyo PRINCE Hotel

Established 23rd Jun 1987

☆本日の例会

ロータリーソング　それでこそロータリー
雪の降る街を
卓　話　　本日は会長・幹事不在のため
卓話はございません。
◎本日はライトランチデーです。
◎本日は友好クラブ「金沢みなと RC 創立 25
周年記念例会」で、13 名の皆様がお祝いに
参加されます。

♪雪の降る街を♪

一、　雪の降る街を　雪の降る街を
思い出だけが　通り過ぎてゆく
雪の降る街を
遠い国から落ちてくる
この思い出を　この思い出を
いつの日かつつまん
あたたかき　幸福のほほえみ

◎2 月結婚記念日おめでとう。(6 名)

7 日　山口靖之君　18 日　藤田正美君
11 日　上田武史君　24 日　齊藤陽資君
12 日　武井是雄君　24 日　福原秀美君

2 月のロータリー 平和と紛争予防/紛争解決月間

第 1421 回例会（平成 30 年 2 月 13 日レポート）

点　鐘　　　　　：　相馬　耕三会長
ロータリーソング：　我等の生業
冬景色
ソングリーダー　：　田辺博司君
ビジターとゲスト　1 名
出席報告　出席数 36 名　出席率 85.71%
 会員数 43 名　計算出席数 42 名
 出席規定免除者 1 名(出席 0 名)
前々回修正出席率 83.33%
1 月平均出席率 80.95%

会長報告

※2 月ご夫人誕生日おめでとう。(5 名)

幹事報告

※新会員通知を配布しました。各自忘れずにお持ち帰りください。
※2018-19 年度ロータリー手帳購入に関するアンケートを配布しました。希望者に無償配布です。2/20(火)迄にお申し込み下さい。期日迄に回答無き場合は「不必要」と判断させていただきますのでご了承下さい。
※新港会(3/6 開催)の出欠は本日締め切りです。でご提出をお願いします。
※4/3(火)夜間移動例会(観桜会)の案内を配布しました。出欠は 3 月 13 日(火)迄にお願いします。
尚、ご参加の方は会費を添えてお申し込み下さい。本件について浅野親睦委員長より説明します。
※ビジターデーに関する文書を配布しました。宮本組織強化委員長よりご案内と説明をします。

ニコニコBOX

糸永副 SAA
浅野→今日は藤田さんのお話。住友会館欠席の分も含めてたっぷりとお願ひします。!!
相馬→藤田さんのイニシエーションスピーチ楽しみです。ピョンチャンオリンピックメダル 3 個よかったです。
弦本→先日の第 4 班炉辺会合、とても楽しかったです。
水澤→来週の例会は 2 年ぶりの赤倉へのスキーで欠席します。
宮本→糸永さんと目が合いました。楽しい秋の旅行を企画しましょう。
山口→金沢みなと RC の創立記念例会にお出かけの皆様ご苦勞様です。大雪に負けず頑張ってきてください。
吉田眞→いつまでも寒いですね。春が待ち遠しいです。
和田→カゼの方が多いですね。皆様お気を付けてください。私も手洗い・うがいやってます。
糸永→皆様、ニコニコにご協力をありがとうございました。

累計　642,032 円

イニシエーション・スピーチ

当クラブ会員
藤田　正美君



基本理念

100 年以上にわたり、私たちはロータリーの価値観と伝統をあらわす基本理念にしたがって行動してきました。「四つのテスト」「ロータリーの目的」「5 大奉仕部門」は、奉仕（Service）、親睦（Fellowship）、多様性（Diversity）、高潔性（Integrity）、リーダーシップ（Leadership）という私たちの中核的価値観をあらわしています。

《ロータリー財団：

10 年連続で 4 つ星の最高評価》

ロータリー財団はこの度、慈善団体の格付けを行う独立機関「Charity Navigator」から、10 年連続で 4 つ星の最高評価を受けました。財団は評価で満点を記録しており、財務、説明責任、透明性が高く評価されました。これは、財団によってご寄付が活用され、プログラムと業務が維持され、健全なガバナンスと管理運営が行われていることを示しています。Charity Navigator は、ロータリー財団について次のように評しています。
「当機関が格付けを行っている慈善団体のうち、10 年連続で 4 つ星評価を受けている団体はわずか 1%です。この評価により、ロータリー財団が米国内の他の慈善団体より優れ、信頼性の高い団体であることが実証されています」

ガバナー月信（Governor's Monthly Letter）

地区内の各クラブの会長および幹事に対して毎月ガバナーから発送される文書で、出席報告を含む、特に関心の高い重要事項が記載されている。

★2018-19 年度版ロータリー手帳のお申し込みは本日中をお願いします。
ご回答無き場合は「不必要」と判断させていただきますのでご了承ください。

“欠席した時は

メーク・アップを忘れずに!!”

戦略計画

ロータリーがこれからもダイナミックな組織でありつづけ、世界中の地域社会に貢献していくための将来への指針となるのが、**ロータリーの戦略計画**です。
この戦略計画は、アンケート調査、フォーカスグループ（座談会調査）、委員会、会合を通じて集められた会員の意見を基に形づくられました。ロータリーがこれからも目標に向けて前進しつづけていくために、戦略計画は、ロータリアンの願いや希望を取り入れながら進化していきます。
6 月、理事会と管理委員会は、ロータリーの新しいビジョン声明を承認しました。
「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」
この新しいビジョン声明は、ロータリーがこれからも長期的に繁栄していくために、未来の方向を定めるものであり、ロータリーが世界と会員にもたらしたいと願うインパクトを表しています。
ビジョン声明の作成にあたっては、先入観のない視点をもつために、プランニングと変革管理を専門とするコンサルティング会社、グラントソートンの力を借りました。
グラントソートンと協力の下、ビジョン作成の参考とするため、ロータリアン、ローターアクター、財団のパートナー団体、ロータリー学友、ロータリアン行動グループなどを対象としたアンケート調査、フォーカスグループ（座談会調査）、インタビューを実施しました。「すべての人に理解され、受け入れられるビジョンとするために、多様なフィードバックに基づいてビジョンを創りだすことが極めて重要でした」とステファニー A. アーチック戦略計画委員長は述べます。
「アンケート調査やフォーカスグループの恩恵は計り知れません。率直な意見を聞くことは、ロータリアンの特質を形づくる真の精神、共通の価値観、優先項目を理解するだけでなく、私たちの仕事の次の段階、つまり、ビジョンに息吹を与えるのに必要な戦略計画と優先事項を立てるための豊かな土壌をつくるためにも貴重なのです」
ロータリーは現在、今年中に新しい戦略計画を導入するための計画を立案しています。（マイロータリーより）